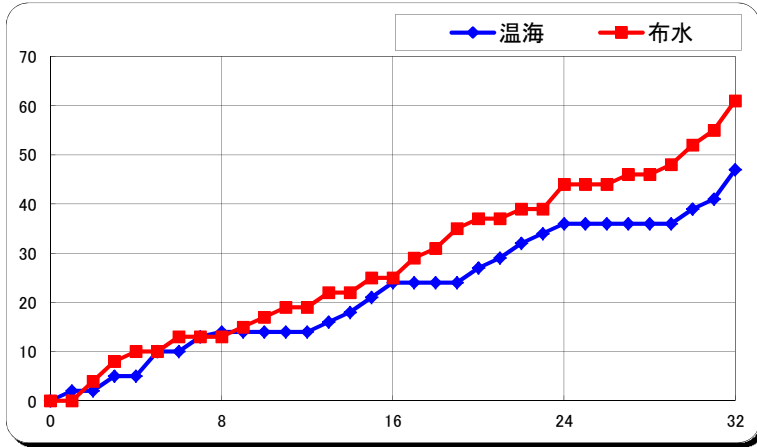




【得点経過】



大会名	東日本大震災復興支援平成24年度全国中学校体育大会第42回全国中学校バスケットボール大会																
会場	蓮田市総合市民体育館																
日時	平成24年8月22日(水) 14:50																
コート	Hコート 第5試合																
カテゴリー	男子	予選Dリーグ															
主審	吉田 憲生 (埼玉県)																
副審	坂本 秀樹 (埼玉県)																
Team A		Team B															
温海	47	61 布水															
(山形県)	<table border="1"> <tr><td>14</td><td>1st</td><td>13</td></tr> <tr><td>10</td><td>2nd</td><td>12</td></tr> <tr><td>12</td><td>3rd</td><td>19</td></tr> <tr><td>11</td><td>4th</td><td>17</td></tr> <tr><td colspan="3">OT</td></tr> </table>	14	1st	13	10	2nd	12	12	3rd	19	11	4th	17	OT			(石川県)
14	1st	13															
10	2nd	12															
12	3rd	19															
11	4th	17															
OT																	

【BOXスコア】

Team A		温海					
番号	選手名前	出場	得点	3P	2P	FT	反則
4	伊藤 愛斗	×	4	1	0	1	2
5	三浦 望	×	12	0	4	4	2
6	野尻 慧	×	0	0	0	0	0
7	三浦 桂太	DNP	0	0	0	0	0
8	佐藤 翔	DNP	0	0	0	0	0
9	佐藤 宏明	DNP	0	0	0	0	0
10	本間 大詞	DNP	0	0	0	0	0
11	五十嵐 裕二郎	DNP	0	0	0	0	0
12	三浦 将太	DNP	0	0	0	0	0
13	三浦 大直	×	7	0	3	1	3
14	佐藤 文秋	×	19	5	1	2	1
15	本間 一斗	DNP	0	0	0	0	0
16	長谷川 晴	/	5	0	2	1	2
17	兼子 直人	DNP	0	0	0	0	0
18	山口 裕之	DNP	0	0	0	0	0
監督	岩本 隆						0
コーチ	三浦 幸喜						0
合計			47	6	10	9	10

Team B		布水					
番号	選手名前	出場	得点	3P	2P	FT	反則
4	酒井 達晶	×	8	1	2	1	2
5	大倉 龍之介	×	17	0	8	1	1
6	津田 峻輝	/	2	0	1	0	2
7	中道 直	DNP	0	0	0	0	0
8	長 和樹	×	14	0	6	2	2
9	鶴見 隆郁	DNP	0	0	0	0	0
10	近藤 元樹	/	0	0	0	0	1
11	戸上 玲央	DNP	0	0	0	0	0
12	塚村 順平	DNP	0	0	0	0	0
13	布村 健人	×	4	0	1	2	3
14	竹腰 晃太	DNP	0	0	0	0	0
15	竹松 寛太	DNP	0	0	0	0	0
16	山本 幹太	/	9	3	0	0	0
17	中川 海斗	DNP	0	0	0	0	0
18	下濱 永遠	×	7	1	2	0	1
監督	小田原 誠						0
コーチ	石過 祐樹						0
合計			61	5	20	6	12

【戦評】

決勝トーナメント進出を決めているチーム同士の戦いは、互いにマンツーマンDefでスタート。布水は温海#5へのフェイスガードで得点源を封じ込み、その間に#8#5のセンターラインで得点を重ねる。だが、布水は温海#5へのファールがかさみプレッシャーが甘くなり、温海14-13布水で1Q終了。2Q布水は3-2ゾーンにDefを変更。このDefが功を奏し残り3分には5点差をつけ、温海はたまたまタイムアウト。その後互いの特長を生かしゲームが進み、温海24-25布水で前半終了。

3Q互いにマンツーマンDefでスタート。布水は#8#5の高さを活かしたポストプレーで得点を重ねる。一方温海はリズムが作れず3分間ノーゴールで、10点差となる。ここでタイムアウトを取り、#14の3Pでやっと得点を挙げる。残り2分30秒には再び#14の3Pで5点差に。その後は互角の戦いが展開される。温海36-44布水で3Q終了。4Q出だし互いにターンオーバーを繰り返し2分間ノーゴールの展開。2分30秒にようやく布水がゴールを決め試合が動き出す。が、布水8点に対し温海は#14が3Pを決める5分過ぎまでノーゴール。ここから温海がドライブ・3Pで追いつがるが、残り1分布水#16が3連続3Pを決め断ち切った。最終的に高さを上手く使い終始主導権を握り攻め続けた布水が、61-47で温海を下しDリーグ1位となり、決勝トーナメントへと駒を進めた。

【戦評記入者】

谷口 恭史